

教育委員会（12月定例会）会議録

- 1 開催期日 平成29年12月1日（金） 13時30分 開会
- 2 場 所 中央公民館第3研修室
- 3 本日の会議に出席した委員の氏名は次のとおりである。
 - ・ 教育長 宮内 浩二郎
 - ・ 委員 黒木 敏行
 - ・ 委員 今村 一枝
- 4 本日の会議に説明等のために出席した職員の氏名は次のとおりである。
 - ・ 教育課長 渡具知 実
 - ・ 教育課長補佐 恒吉 正昭、山田 正人、西山 雄治（記録）
 - ・ 教育課職員 原田 誠、戸高 志織、園田 修司
- 5 前回の会議録の承認 屋敷 和久 委員（11月定例会）※欠席のため次回に持越し
- 6 会議録署名委員の氏名 今村 一枝 委員
- 7 行事報告 11月行事
- 8 本日の会議に付議した事項は次のとおりである。
 - ① 可・否・続・同 議案第20号 準要保護児童生徒の認定について
 - ② 可・否・続・同 議案第21号 就学援助規則一部改正(入学前交付)
 - ③ 可・否・続・同 議案第22号 学校通学区域に関する規則一部改正
 - ④ 可・否・続・同 議案第23号 教育委員会指導員等の勤務条件に関する要綱制定
 - ⑤ 可・否・続・同 議案第24号 平成28年度事務事業執行状況報告書の策定について
- ★ 委員協議会
 - ① 教育情報化研究発表大会(山江村)への参加報告
- ★ 報告
 - ① 生徒指導状況について
 - ② 教職員の交通事故・交通違反に対する措置について
 - ③ 平成30年度学校暦について
 - ④ 教育支援委員会答申について
 - ⑤ 12月定例議会の状況について
 - ⑥ 成人式について
 - ⑦ 三股町立学校ICT教育環境構築事業の進捗と今後について
 - ⑧ みまたん霧島パノラマまらそんについて
- ★ その他
 - ① 新年会について
- 9 行事予定 12月行事
- 10 閉 会
 - ・ 次回定例会 期日：平成30年1月9日（火） 13時30分～16時
 - 場所：中央公民館第3研修室

教育長	あいさつ
教育長	前回の会議録の承認を屋敷和久委員へ 屋敷委員が欠席のため、後日承認をいただく。
教育長	次回会議録署名委員に今村一枝委員を指名する
渡具知	<p>【行事報告】</p> <p>1 1 月行事について資料に基づき報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 日 教育委員会 1 1 月定例会 ・ 3 日 町表彰式(文化賞) ・ 5 日 自主文化事業「西藤ヒロノブ ツアー2017」公演(約 300 人) ・ 6 日 臨時議会(勤労者体育センター契約案件) ・ 7 日 I C T活用授業見学(教育研究所関係) ・ 同日 教育講演会 ・ 9 日～11 日 九州ブロック社会教育研究大会宮崎大会 ・ 11 日～12 日 ふるさとまつり ・ 11 日～12 日 三股町文化祭(来場者 3008 人) ・ 14 日 三股町音楽大会 ・ 15 日 三股町教育研究会秋季研修会 ・ 16 日 三股町総合教育会議 ・ 17 日 三股町小学校巡回公演事業(三股西小)観劇「キツネのしあわせ図書館」 ・ 同日 スポーツ特別講演会(講師：元教育課職員佐々木氏、約 300 人が参加) ・ 18 日～19 日 自主文化事業「宮崎県高校演劇県大会」(約 300 人の一般客) ・ 24 日 教育委員・社会教育委員合同研修会(高鍋町) ・ 30 日 自主文化事業「大蔵流茂山狂言 笑いの座」公演
教育長 黒木委員	<p>行事内容について質問等を求める。</p> <p>15 日に開催された「三股町教育研究会秋季研修会」についてだが、これの目的を整理しておいたほうが良い。授業研究会というよりも、小・中合わせて実際に行っている三股らしい実践状況をお互いに見ることが目的であったように思う。今回はひとつの授業を皆で見ていた。その学校を回るという意味合いから、もう一回原点に戻る必要があるように思う。三股の伝統的なものがきちんと受け継がれているかという点と、現代の需要を見ながらやっていくのが良いと思う。</p>
教育長	校長会で話題にしてみたい。
教育長 恒吉 教育長 委員一同	<p>【付議事項】</p> <p>議案第 2 0 号 「準要保護児童生徒の認定について」の説明を求める。 今回 6 名 4 世帯の申請があり、町の認定要件に当てはめたところ、すべて認定とした。 議案第 2 0 号について承認を求める。 承認する。</p>
教育長 恒吉	<p>議案第 2 1 号 「就学援助規則一部改正(入学前交付)」の説明を求める。 資料に基づき説明。 準要保護認定世帯において、入学用品の援助を入学前に行うための改正である。</p>
教育長 委員一同	議案第 2 1 号について承認を求める。 承認する。
教育長	議案第 2 2 号 「学校通学区域に関する規則一部改正」の説明を求める。

戸高	資料に基づき説明。 学年途中で他の学校区へ転居したとき、引き続き従前の学校への就学希望した場合、小学5年生と中学生については、その許可期限をそれぞれ学年末までとしていたものを卒業まで拡大しようとするものである。
教育長 委員一同	議案第22号について承認を求める。 承認する。
教育長 恒吉	議案第23号 「教育委員会指導員等の勤務条件に関する要綱制定」の説明を求める。 資料に基づき説明。 指導員の労務管理について、細かく規定しようとするものである。指導員には、適応指導教室、教育研究所、社会教育と3種類あり、それぞれ規則等で勤務時間等についての定めはあった。しかし、それだけでは不十分であったため、「労働基準法第32条の3」の規定に基づくフレックスタイム制の適用実施について、必要な要綱を制定しようとするものである。
教育長 黒木	この件について質問はないか。 以前の規程ではあいまいで、被雇用者に対して労働条件の説明も不十分であった。今後は、任用した最初の段階で、被雇用者に説明を行うべきである。
教育長 委員一同	議案第23号について承認を求める。 承認する。
教育長 恒吉	議案第24号 「平成28年度事務事業執行状況報告書の策定について」の説明を求める。 資料に基づき説明。
教育長 黒木 恒吉 教育長 恒吉	11月の定例会時に配布した報告書に、穰所先生の評価を追加したものである。これを法令に則って12月議会に報告して良いか諮るものである。 この件について質問はないか。 穰所先生とのやり取りの中で、問題になった点はないか。 特に注意すべきとした評価は無かった。 議案第23号について承認を求める。 承認する。
教育長	【委員協議】 「小規模校の活性化に向けた学級編成方針について」 まず、現状でのデメリットを挙げ、今後の施策として、小学校各学級の最低人数を原則8名とすること、小規模校に学級副担任制を導入することなどを挙げている。ねらいは、学級集団を大きくし、学級内に活気をもたらす。そして、社会性を養い人間形成に寄与することである。
黒木委員	次に山江村の学校視察の件に入っていく。 視察時の写真をスクリーンに映し出し説明。 山江村立万江小学校へ行き、4・5年生の複式学級を見てきた。学習課題、対話的な学び、学び方の三本についてICTを活用して行おうというものである。一斉指導から始まり、電子黒板を使って4・5年生と一緒に復習をしていた。4・5年生ともに、お互いが勉強している内容をしっかりと見ている。途中から4年生が別の教室へ行き、間接指導と直接指導が交互に行われていく。児童たちだけで考える間接指導の際に、簡単に書き直しが出来るタブレットPCが活躍する。そのタブレットPCを持ち寄って、話し合いを行う。学び合いである。最後にその日の授業内容をまとめる。その際も、お互いの授業内容をよく見ている。
園田	視察時の写真をスクリーンに映し出し説明。 山田小の5年生の教室である。これは三角形の面積を求める算数の授業である。タブレットPCを活用し、自分たちの考えをまとめたら、ペアになって教え合っている。その

<p>教育長 渡具知</p>	<p>後、30人の児童が考えたものを前方の電子黒板にすべて映し出し、ある児童が電子黒板の自分の画面をタップすると、その児童のものだけが映し出されるようになる。そして、その考えを説明するという方法である。このタブレットの扱いに児童も教師もすぐ慣れていて、また、学習に取り組む態度や姿勢について、よく指導されている。こういった点も、学力が高い理由の一つであらうと考えられる。山江村は平成20年にICTを導入し、約10年の実績がある。本町も長いスパンを見て、児童たちに活用させながら、あるいは教師たちのスキルも上げながら、やって行くことが必要である。この山江小学校の全校児童数は約200人で、各学年1クラス約30人ずつである。山江村内には、小学校2校、中学校1校がある。</p>
<p>教育長</p>	<p>ICTの取り扱いに、とても慣れている印象を受けた。また、インフラ整備がすごく進んでいる。ノートを活用することも大切であると感じた、スピード感のあるタブレットと併用することで、アナログとデジタルのそれぞれ良い所を活用できていると感じた。中学校の英語・社会・体育の授業を視察した。社会の授業は、映像が次々に出てくる印象を持った。体育は体育館の中でのハードルの授業であったが、タブレットとiPadを活用していた。その2台を使ってハードルを跳ぶフォームを動画で撮影し、その場で自分のフォームの確認及び改善が図られる仕組みになっており、すごく効果的であると感じた。</p>
<p>教育長</p>	<p>別資料にて説明。 「タブレットを、小学生には1人1台、中学生には学校用と家庭用を1人2台与えている」とある。そこで、学力を示すグラフを見ると、全国平均よりもかなり高くなっている。特に国語Bが高いことを考えると、活用力・応用力・読解力が付いていることが分かる。また、独自にデジタルの副読本まで作成している。</p>
<p>今村一枝委員 教育長</p>	<p>タブレットだとノートと違い、履歴が残らないのでは。 タブレットでの学習履歴は、ずっと保存されており、数年前に学習したものまで遡って見ることが出来る。</p>
<p>教育長 原田</p>	<p>【報告】 ①「生徒指導状況について」の説明を求める。 資料に基づき説明。 不登校、いじめ、暴力行為、非行、虐待等について説明。</p>
<p>教育長 原田</p>	<p>②「教職員の交通事故・交通違反に対する措置について」の説明を求める。 資料に基づき説明。 教職員の交通事故・交通違反に対する措置について説明。</p>
<p>教育長 原田</p>	<p>③「平成30年学校暦について」の説明を求める。 資料に基づき説明。</p>
<p>教育長 戸高</p>	<p>④「教育支援委員会答申について」の説明を求める。 資料に基づき説明。</p>
<p>教育長 渡具知</p>	<p>⑤「12月定例議会の状況について」の説明を求める。 資料に基づき説明。 教育委員会委員の任命、三股町立公園条例の一部改正、ICT導入に伴う予算を主なものとした補正予算の3件について、12月議会へ上程する予定である。また、一般質問では、教育関係の質問が多数出ている。</p>
<p>教育長 山田 教育長 恒吉</p>	<p>⑥「成人式について」の説明を求める。 平成30年1月5日（金）10：30～文化会館にて行う。委員の出席をお願いする。 ⑦「三股町立学校ICT教育環境構築事業の進捗と今後について」の説明を求める。 今年度、教師用タブレットPCを150台配置するのをメインとして、学校のネットワーク環境を教師が教室でタブレットPCを使えるように整えた。また、ICT活用モデル校として、長田小学校に学習用タブレットPCを10台配置した。来年度はネットワークの部分やタブレットPCの保守など、管理性を高める事業に取り組む。また、その中には学習用タブレットPC20台分を配置する予算も含んでおり、各学校において学習</p>

<p>教育長 西山</p>	<p>用タブレット PC を活用した授業の検証を行っていく計画である。 ⑧「みまたん霧島パノラマまらそんについて」の説明を求める。 資料に基づき説明。 申込者数等について説明。</p>
<p>教育長 戸高</p>	<p>【その他】 ① 「新年会について」の説明を求める。 日時・場所等を説明、参加を確認。</p>
<p>教育長 渡具知</p>	<p>1 2月行事 1 2月行事の説明を求める。 1 2月行事について説明。</p> <p>次回の定例会は、平成30年1月9日（火） 13時30分から 中央公民館第3研修室で開催</p> <p>【閉会】（16時13分）</p>

	教育長	教育委員
<p>会議録署名者</p>		